

# < 資料編 >

## 関係団体等の取組報告事例

表 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
1	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所、大崎市立東大崎小学校、石巻市立稲井小学校							
2	水生生物による水質調査	石巻市、市内の幼児、小学生、中学生							
3	クリーンアップ湖沼群清掃活動	登米市環境市民会議、NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平沼沼・いきもの保全隊ほか							
4	江合川・鳴瀬川堤防除草作業(江合川地区)	大崎市、国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所、大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会							
5	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動	NPO法人環境生態工学研究所、NPO法人りあすの森、宮城県仙台二華中学校、高等学校、有限会社熊谷産業、岩手県北部地区郵便局長会、東北工業大学環境サークルたんぼぼ・山田一裕研究室							
6	あつまれ鳴子ダム、豊かな森づくり(植樹事業)	NPO法人鬼首山学校協議会、国土交通省東北地方整備局鳴子ダム管理所、大崎市							
7	環境美化活動	日本製紙株式会社 石巻工場							
8	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所							
9	史都多賀城水辺の生きもの調査隊～多賀城市水生生物調査～	多賀城市、東北緑化環境保全株式会社							
10	令和元年度公共用水域水質検査	東松島市							
11	江合川・鳴瀬川堤防除草作業(鳴瀬川地区)	大崎市、国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所、下伊場野水辺の楽校運営協議会							
12	河川清掃	富谷市河川愛護会							
13	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	七ヶ浜町、ボランティア23団体							
14	河川清掃	色麻町河川愛護会、色麻町							
15	ふゆみずたんぼでの環境保全型農業の実施	株式会社一ノ蔵							
16	加美町宮崎小学校習田「田植え・稲刈り」・「めだかの学校」びおとーぶ」	NPO法人石母田ふる里保全会、加美町、農村環境保全向上活動部							
17	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所							
18	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会及び加入地元企業、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市							
19	青下ダム周辺清掃	仙台市、株式会社クボタ東北支社							
20	水生生物観察会	名取市							
21	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール株式会社仙台工場、宮城森の会、日本森林林業振興会、宮城県農業高校学校							
22	釜房ダム周辺の清掃活動及び桜並木の下草刈り・ツル切り	NPO法人川崎町の資源をいかす会、川崎町、国土交通省東北地方整備局釜房ダム管理所、川崎町社会福祉協議会、公益財団法人みやぎ環境とくらしネットワーク、東北大学漕艇部、株式会社バスク							
23	広瀬川1万人プロジェクト 流域一斉清掃	NPO法人水・環境ネットワーク東北、広瀬川1万人プロジェクト実行委員会、八本松町内会							
24	増田川で遊ぼう！ガサガサ体験	キラキラバルク増田西、名取市、株式会社エコリス、尚絅学院大学、名取市立第二中学校							
25	サケの観察会	キラキラバルク増田西、増田西小学校、名取市教育委員会							
26	水質汚濁対策連絡協議会による活動	北上川水系、江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会							
27	水質汚濁対策連絡協議会による活動	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会							
28	震災で消滅した松島湾の藻場再生事業	NPO法人環境生態工学研究所、松島町、宮城県漁業協同組合松島支所							
29	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金)	環境保全型農業実践グループ等							
30	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)	宮城県土木部都市計画課、関係市町村							
31	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)	宮城県土木部都市計画課、関係市町村							
32	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)	宮城県土木部都市計画課、関係市町村							
33	北上川上流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署							
34	森林づくりのための森林環境教育・林業体験	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO法人及び企業、石巻市立大原小学校 ほか							
35	作並かつぱ祭り(親水イベント)	作並かつぱ祭り実行委員会及び加入地元企業・団体、宮城県、仙台市 ほか							
36	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)	広瀬川で遊ぼう実行委員会、NPO法人広瀬川ポートくらぶ、地元町内会、広瀬川市民会議、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、仙台市 ほか							
37	野蒜築港の「さらなる研究」、「文化の伝承」、「遺産の保護」、「町の活性化」	野蒜築港ファンクラブ、東松島市教育委員会、「未来につなぐ奥松島のたから」再生・活用実行委員会、貞山・北上・東名運河研究会、野蒜塾							
38	北上川水系水辺現地調査(植物)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所							
39	伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務	環境省東北地方環境事務所							

資料番号	事業名	取組実施者, 連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
40	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県環境生活部自然保護課, 伊豆沼・内沼自然再生協議会							
41	田んぼの学校(生き物調査, 水質調査)	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所, 登米市立東郷小学校, 迫川沿岸土地改良区, 裏大岳ふる里守り隊							
42	東日本大震災からの復興と海岸林の再生	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署							
43	鳴瀬川水系水辺現地調査(底生動物)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所							
44	ため池の生態系保全と復元	NPO法人シナイモツゴ郷の会, 大崎市, 東北大学, 全国ブラックバス防除市民ネットワーク, 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団, 大崎市立鹿島台小学校, 東松島市立鳴瀬桜華小学校, 美里町立小牛田小学校, 石巻市立石巻開北小学校							
45	田んぼの学校	東松島地区管理体制整備推進協議会, 東松島市立鳴瀬桜華小学校, 宮城県, 東松島市, 鳴瀬土地改良区, 河南矢本土地改良区							
46	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場, 鳴瀬吉田川漁業協同組合							
47	名取川頭首工魚類等調査	農林水産省東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所							
48	協定締結による国民参加の森林づくり	林野庁東北森林管理局仙台森林管理署, 民間9団体							
49	名取川水系水辺現地調査(底生動物)	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所							
50	漁場環境保全推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場, 広瀬名取川漁業協同組合							
51	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県環境生活部自然保護課, 森林所有者, 企業及び団体, NPO法人宮城県森林インストラクター協会 ほか							
52	百万本植樹事業	宮城県環境生活部自然保護課							
53	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	宮城県水産林政部林業振興課, 地域団体等21団体							

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水生生物による簡易水質調査		
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の意識を深めてもらう。		
実施場所	北上川水系 江合川及び内ノ原川		
事業期間	令和元年7月, 9月		
取組の概要	【令和元年度の主な取組】 7月11日, 大崎市立東大崎小学校の生徒が, 水生生物による簡易水質調査を実施。 9月6日, 石巻市立稲井小学校の生徒が, 水生生物による簡易水質調査を実施。		
連携団体等			
[取組状況の結果・写真・図表等]			
			
東大崎小学校：北上川水系旧北上川支川江合川		稲井小学校：北上川水系旧北上川支川内ノ原川	
			
東大崎小学校：北上川水系旧北上川支川江合川		稲井小学校：北上川水系旧北上川支川内ノ原川	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。		
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。		

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	石巻市生活環境部環境課
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による水質調査
取組の目的	水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ること。
実施場所	日向川, 内の原川(真野川支流)
事業期間	令和元年8月10日
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>市内の幼児, 小・中学生を対象として6名が参加し, 内の原川の水辺に生息する水生生物を調査し, 水質について学んだ。</p>
連携団体等	NPO法人海の自然史研究所
[取組状況の結果・写真・図表等]	
	 <p>水生生物の採集風景</p>  <p>水生生物観察の様子</p>  <p>水生生物の採集風景</p>  <p>水生生物の一例</p>
取組の点検	河川中流, 上流ともに臭い濁りは無く, 水生生物による水質階級は 級であった(ヘビトンボ等)。上流のほうが多くの種類の生物を採取できた。
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。

報告団体等

石巻市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	登米市環境市民会議		
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	クリーンアップ湖沼群清掃活動		
取組の目的	長沼, 長沼川, 平筒沼における環境美化活動		
実施場所	登米市迫町 長沼・長沼川, 米山町 平筒沼		
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>登米市の重要な湖沼となっている長沼や平筒沼などの, 豊かな自然環境の保全と環境美化のためのクリーンアップ作戦を展開している。</p>		
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク, 佐沼ロータリークラブ, 平筒沼水・いきもの保全隊等		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【長沼会場】</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>【長沼川会場】</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>【平筒沼会場】</p>   </div> </div> <p>令和元年度に回収したごみの量 = 42kg</p>			
取組の点検	清掃活動参加者: 9月14日63人, 9月21日64人 計127人		
今後の取組目標	今後も継続的に環境美化活動を行っていく。		

報告団体等

登米市市民生活部環境課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	大崎市(下水道課)
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【江合川地区】
取組の目的	江合川の堤防に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視による障害除去及び施設(江合川河川公園・古川ふれあい広場)の環境維持に寄与する。
実施場所	江合川 大崎市古川瀧尻地区外(江合川及び新江合川)
事業期間	令和元年5月～9月
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械除草 257,000㎡</li> <li>・集草処分 257,000㎡</li> <li>・散在塵芥処理 514,000㎡</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>江合川地区 堤防除草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>集草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>江合川 堤防のごみ拾い</p> </div> </div> <p>小まめな除草作業によって害虫の発生が抑制される事により、近隣の農地への防虫対策を図り稲等の育成を促している。また、誰もが気軽に川辺散策できる空間を維持し、施設(江合川河川公園・古川ふれあい広場)の環境維持に努めている。</p>	
取組の点検	河川堤防及び施設周辺の除草等を実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所		
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動		
取組の目的	北上川上流域の旧松尾鉱山跡地の育樹と、被災した河口域ヨシ原の再生活動		
実施場所	上流域:岩手県八幡平市, 下流域:石巻市北上町		
事業期間	旧松尾鉱山跡地での植樹活動: 令和元年9月27日, 10月5日 河口域ヨシ原の再生活動: 令和元年5月24日, 令和2年2月22日		
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>1) 岩手県八幡平市・旧松尾鉱山跡地の育樹活動: 北上川上流で10年間植樹してきた苗のうち, 446人参加を得て, 2160本の樹生回復(剪定・追肥)と, 340本の補植(約0.54ha)を実施した。 2) 北上川河口域の被災したヨシ原の再生活動: 関連市民団体・中学校と協力しながら, 約200平方メートルに約400株のヨシ移植をした。冬季(2月)には, 35人の参加者を得て環境意識啓発のためのヨシ刈り体験会を実施した。</p>		
連携団体等	NPO りあすの森, 宮城県仙台二華中学校・高等学校, (有)熊谷産業 岩手県北部地区郵便局長会, 東北工業大学環境サークルたんぼぼ・山田一裕研究室		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
 <p style="text-align: center;">旧松尾鉱山跡地での植樹活動(2019年9月27日, 10月5日)</p>			
 <p style="text-align: center;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">仙台二華中学校によるヨシ株の移植(2019年5月24日)</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 200px;">ヨシ刈り体験会(2020年2月22日)</span> </p>			
取組の点検	外部助成金を得ながら活動しているが, 単年度での資金なので継続させることが不安		
今後の取組目標	NPO活動の担い手不足解消のため, 平成26年度から大学生のサークル(ボランティア)と協働していけるよう企画しており, 環境活動分野の人材育成にも注力したい。		

報告団体等 特定非営利活動法人 環境生態工学研究所

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	あつまれ鳴子ダム / 豊かな森づくり(植樹事業)
取組の目的	江合川源流部の生態系を地域内外の住民に紹介し、水源地域の豊かさと大切さを知ってもらう。
実施場所	江合川 大崎市鬼首地区
事業期間	令和元年7月27日 / 令和元年年11月9日
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな森づくり(植樹事業)</li> <li>・水源地の森や川を案内し、遊びを通じた学びの場を提供</li> <li>・水源地域の森や川の生きものを調査し、豊かな生態系を知る機会を提供</li> </ul>
連携団体等	鳴子ダム, 大崎市
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<p>あつまれ鳴子ダム 遊びを通じた学びの場      荒雄湖畔公園 豊かな森づくり(植樹事業)</p>    	
取組の点検	江合川の活動地域で体験を2回実施したが、実際に森や川を学びの場とすることで自然の大切さを知ることができたと思われる。
今後の取組目標	今後はイベントのリーダーとなる人材育成が必要であり、水源地域の重要性を住んでいる人自ら語れるようにしたい。

報告団体等 特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会




## 流域水循環計画取組状況

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場		
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動		
取組の目的	周辺地域の美化		
実施場所	石巻工場および雲雀野発電所周辺(石巻湾周辺)		
事業期間	令和元年6月10日～6月25日		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>石巻工場および雲雀野発電所周辺の清掃を行った。                  清掃区域を分けて、職場単位毎に活動を実施した。                  (延べ参加人数60名, 実施回数10回)</p>		
連携団体等			
[取組状況の結果・写真・図表等]			
(工場東側)		(工場北側)	
			
取組の点検	空き缶, ペットボトル, たばこの吸い殻等の投棄されたゴミが見受けられた。		
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行う。		

報告団体等

日本製紙株式会社 石巻工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の意識を深めてもらう。
実施場所	鳴瀬川水系 吉田川
事業期間	令和元年8月
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>8月5日、大和町立大和中学校の生徒が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>
連携団体等	
[取組状況の結果・写真・図表等]	
 <p>鳴瀬川水系吉田川(R1.8.5)</p>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	多賀城市																																													
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域																																											
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系																																											
活動事業名	史都多賀城水辺の生きもの調査隊～多賀城市水生生物調査～																																													
取組の目的	身近な自然や生物への触れ合いを通して、次世代の環境を担う子どもたちが、自分の生活する環境について考えるきっかけとする。																																													
実施場所	砂押川 多賀城市市川地区																																													
事業期間	令和元年7月27日																																													
取組の概要	〔令和元年度の主な取組〕 ・地域住民，地元高校及び近隣高校の生徒を対象として，砂押川に生息する水生生物の捕獲調査を実施																																													
連携団体等	東北緑化環境保全株式会社																																													
〔取組状況の結果・写真・図表等〕																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類群</th> <th>目名</th> <th>科名</th> <th>和名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">魚類</td> <td>ウナギ</td> <td>ウナギ</td> <td>ニホンウナギ</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">コイ</td> <td rowspan="4">コイ</td> <td>コイ</td> </tr> <tr> <td>ギンブナ</td> </tr> <tr> <td>モツゴ</td> </tr> <tr> <td>タモロコ</td> </tr> <tr> <td>サケ</td> <td>アユ</td> <td>アユ</td> </tr> <tr> <td>ボラ</td> <td>ボラ</td> <td>ボラ</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">スズキ</td> <td rowspan="2">サンフィッシュ</td> <td>オオクチバス</td> </tr> <tr> <td>コクチバス</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ハゼ</td> <td>マハゼ</td> </tr> <tr> <td>シモフリシマハゼ</td> </tr> <tr> <td>旧トウヨシノボリ類</td> </tr> <tr> <td>ウキゴリ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5目</td> <td>6科</td> <td>13種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">底生動物</td> <td rowspan="3">エビ</td> <td>テナガエビ</td> <td>スジエビ</td> </tr> <tr> <td>アメリカザリガニ</td> <td>アメリカザリガニ</td> </tr> <tr> <td>モクズガニ</td> <td>モクズガニ</td> </tr> <tr> <td>1目</td> <td>3科</td> <td>3種</td> </tr> </tbody> </table>	分類群	目名	科名	和名	魚類	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ	コイ	コイ	コイ	ギンブナ	モツゴ	タモロコ	サケ	アユ	アユ	ボラ	ボラ	ボラ	スズキ	サンフィッシュ	オオクチバス	コクチバス	ハゼ	マハゼ	シモフリシマハゼ	旧トウヨシノボリ類	ウキゴリ		5目	6科	13種	底生動物	エビ	テナガエビ	スジエビ	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	モクズガニ	モクズガニ	1目	3科	3種	 
分類群	目名	科名	和名																																											
魚類	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ																																											
	コイ	コイ	コイ																																											
			ギンブナ																																											
			モツゴ																																											
			タモロコ																																											
	サケ	アユ	アユ																																											
	ボラ	ボラ	ボラ																																											
	スズキ	サンフィッシュ	オオクチバス																																											
			コクチバス																																											
		ハゼ	マハゼ																																											
シモフリシマハゼ																																														
旧トウヨシノボリ類																																														
ウキゴリ																																														
5目	6科	13種																																												
底生動物	エビ	テナガエビ	スジエビ																																											
		アメリカザリガニ	アメリカザリガニ																																											
		モクズガニ	モクズガニ																																											
	1目	3科	3種																																											
捕獲した水生生物		調査の様子																																												
取組の点検																																														
今後の取組目標	今後も地域住民等が自然と触れ合える場・機会を創出し、自然環境への関心を高める。																																													

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東松島市																																																						
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域																																																						
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																																																						
活動事業名	令和元年度公共用水域水質検査																																																						
取組の目的	市内の公共用水域における水質の現状把握																																																						
実施場所	鳴瀬川, 吉田川, 北上運河, 東名運河																																																						
事業期間	通年																																																						
取組の概要	[平成30年度の主な取組] 市内8地点で水質検査(BOD, 透視度, pH, DO, 大腸菌群数など)を実施。																																																						
連携団体等																																																							
[取組状況の結果・写真・図表等]																																																							
<p>&lt; BOD &gt; 河川6地点は, 河川環境基準B類型(3mg/L以下)を満足した。 北上運河は, 河川環境基準B類型(3mg/L以下)に相当する程度の値だった。 東名運河は, 河川環境基準AA類型(1mg/L以下)に相当する程度の値だった。</p>																																																							
<div style="text-align: center;"> <h3>BODの経年変化</h3> <table border="1"> <caption>BODの経年変化 (mg/L)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>鳴瀬川</th> <th>鳴瀬川河口</th> <th>鳴瀬川大橋上流</th> <th>鳴瀬川大橋下流</th> <th>吉田川</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1.5</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1.5</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>4.0</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> </div>		年度	鳴瀬川	鳴瀬川河口	鳴瀬川大橋上流	鳴瀬川大橋下流	吉田川	H24	1.5	1.0	1.2	1.0	1.0	H25	1.5	0.8	1.0	0.8	1.0	H26	1.2	0.8	1.0	0.8	1.0	H27	1.5	0.8	1.0	1.2	1.0	H28	1.5	1.0	1.2	1.0	1.0	H29	4.0	0.8	1.0	1.0	1.0	H30	1.0	0.8	1.0	1.0	1.0	R1	1.2	0.8	1.0	1.0	1.0
年度	鳴瀬川	鳴瀬川河口	鳴瀬川大橋上流	鳴瀬川大橋下流	吉田川																																																		
H24	1.5	1.0	1.2	1.0	1.0																																																		
H25	1.5	0.8	1.0	0.8	1.0																																																		
H26	1.2	0.8	1.0	0.8	1.0																																																		
H27	1.5	0.8	1.0	1.2	1.0																																																		
H28	1.5	1.0	1.2	1.0	1.0																																																		
H29	4.0	0.8	1.0	1.0	1.0																																																		
H30	1.0	0.8	1.0	1.0	1.0																																																		
R1	1.2	0.8	1.0	1.0	1.0																																																		
取組の点検	河川・運河等8地点においては前年度と同程度の値であった。また、東名運河は震災の影響でH23に値が大きく上昇したが、現在はH22以前と同程度の値に回復している。北上運河は平成29年度に一時的に上昇したが、現在は基準値内に回復している。																																																						
今後の取組目標	継続的な水質監視の実施																																																						

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	大崎市(松山総合支所 地域振興課)
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【鳴瀬川地区】
取組の目的	鳴瀬川の堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川 大崎市下伊場野地区
事業期間	平成11年度～
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械除草 22,300㎡</li> <li>・集草処分 22,300㎡</li> <li>・散在塵芥処理 22,300㎡</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 下伊場野水辺の楽校運営協議会
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川 堤防除草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川 堤防のごみ拾い</p> </div> </div> <p>小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。 また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。</p>	
取組の点検	河川敷・堤体のパトロールを随時実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	富谷市河川愛護会	
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ
	安全な流れ	豊かな生態系
活動事業名	河川清掃	
取組の目的	河川流域の除草・清掃活動を助成することで河川の衛生環境を維持する。	
実施場所	河川流域	
事業期間	令和元年6月19日～令和元年11月24日	
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>市内を流れている竹林川、宮床川、西川、明石川流域に繁茂している雑草を除草し、河川流域の衛生環境維持に努める。</p>	
連携団体等		
	<p>[取組状況の結果・写真・図表等]</p> <p>令和元年6月19日～令和元年11月24日 竹林川、宮床川、西川、明石川各河川流域雑草</p> <p>河川除草面積(両岸)21,800㎡ 延べ参加人数 190名</p>	
取組の点検		
今後の取組目標		

報告団体等

富谷市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	七ヶ浜町
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	しちがはまクリーンサポートプログラム 巡回監視・回収
取組の目的	町内海岸の良好な景観を保ち、七ヶ浜町の魅力を創出する。
実施場所	とも町内各海岸及び付近一帯
事業期間	とも7・8月を中心として通年
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>しちがはまクリーンサポートプログラムには令和元年度末時点で23団体の登録があり、のべ約1,400名による計115回の清掃活動の結果、ゴミ袋1,066袋分を回収処分している。</p>
連携団体等	ボランティア団体
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<p>収集したゴミの写真</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
取組の点検	海浜利用者によるゴミの放置が依然として目立ち、また大量のタイヤや竹なども漂着している。ボランティアの継続的な海浜清掃のほか、ゴミの持ち帰り等の周知徹底も求められている。
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。

報告団体等

七ヶ浜町

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	色麻町河川愛護会		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	河川清掃		
取組の目的	河川の整備を行い天災を防止し、地域住民の共同の福祉を増進する。		
実施場所	鳴瀬川水域(花川, 深川, 埋川, 保野川, 長谷川, 河童川, 新深川など)		
事業期間	令和元年6月9日～7月7日		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>河川の維持管理として、雑草木の刈り払いを実施した。</p>		
連携団体等	色麻町		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
<p><b>新深川</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div> <p><b>焼切川</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div>			
取組の点検	地域住民の高齢化により参加者が減少になることが考えられる。		
今後の取組目標	継続していきたい。		

報告団体等

色麻町



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	株式会社 一ノ蔵		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	ふゆみずたんぼでの環境保全型農業の実施		
取組の目的	農薬や化学肥料に極力頼らない酒米栽培方法の確立		
実施場所	一ノ蔵圃場		
事業期間	通年		
取組の概要	[令和元年度の主な取組] 環境保全型の酒米栽培 鳴瀬川からの用水によるふゆみずたんぼの実施 生き物調査実施		
連携団体等			
[取組状況の結果・写真・図表等]			
			
		冬季間湛水を実施	
			
			
		毎年、生き物調査を実施、ドジョウ類など確認	
取組の点検	排水路からの魚道によりドジョウ等の魚類も遡上するなど、様々な生き物が確認できる。		
今後の取組目標	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする。 持続発展的な活動の継続環境保全米による酒米作りを発信していく。		

報告団体等

株式会社 一ノ蔵

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 石母田ふる里保全会		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	加美町宮崎小学校習田「田植え・稲刈り」・めだかの学校「びおとーぶ」		
取組の目的	鳴瀬川の生態系を小学生達に体験することを目的とする。		
実施場所	鳴瀬川沿岸 加美町宮崎字新町		
事業期間	令和元年5月22日(田植え) 令和元年10月17日(稲刈り)		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎小学校6年生による田植えや稲刈り体験を行っている。</li> <li>・名称は、めだかの学校「びおとーぶ」</li> <li>・田んぼの適切な維持は、健全な水循環(清らかな流れ、豊かな流れ、安全な流れ、豊かな生態系)の保全が重要。そうしたものを身近に感じ取れるように、田植えや稲刈りなどを通じて子供達に体験してもらうこととしている。毎年、地元のテレビ局が取材に来て、宮城県内にこの体験作業が放映されている。</li> </ul>		
連携団体等	加美町役場農林振興課, NPO法人石母田ふる里保全会, 農村環境保全向上活動部		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
田 植 え 状 況			
			
稲 刈 り 状 況			
			
取組の点検	鳴瀬川の活動地域で田植えや石器による稲刈りを実施している。		
今後の取組目標	毎年、石母田ふる里保全会は、小学生に田植え、稲刈りの実体験を行っている。石器による稲刈り等、多彩な道具を使い、田植え・稲刈りを実施。また、生き物調査等により、鳴瀬川の水環境への関心を広め、水管理の大切さを教えている。		

報告団体等 特定非営利活動法人 石母田ふる里保全会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所		
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b>	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ
			・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査		
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の意識を深めてもらう。		
実施場所	広瀬川		
事業期間	令和元年7月, 8月		
取組の概要	【令和元年度の主な取組】 7月31日, 仙台市立八木山中学校の生徒が, 水生生物による簡易水質調査を実施。 8月27日, 仙台市立八本松小学校の生徒が, 水生生物による簡易水質調査を実施。		
連携団体等			
[取組状況の結果・写真・図表等]			
			
	名取川水系広瀬川 (R1.7.31)	名取川水系広瀬川 (R1.8.27)	
			
	名取川水系広瀬川 (R1.7.31)	名取川水系広瀬川 (R1.8.27)	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。		
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。		


報告団体等

国土交通省東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会										
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ <b>名取川流域</b>								
取組分類	<b>清らかな流れ</b>	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ	・ 豊かな生態系							
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)										
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。										
実施場所	春:広瀬川流域 7会場 秋:広瀬川流域 17会場										
事業期間	春:平成31年4月20日(土)10時~12時, 秋:令和元年9月28日(土)10時~12時,										
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。</p> <p>・一斉清掃 春の一斉清掃(平成31年4月20日実施), 秋の一斉清掃(令和元年9月28日実施) (平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成)</p>										
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業, および, 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所, 宮城県, 名取市, 仙台市(建設局河川課)など										
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <table border="1" data-bbox="188 1137 641 1209"> <tr> <td>春</td> <td>7会場</td> <td>1,522人</td> <td>309袋</td> </tr> <tr> <td>秋</td> <td>17会場</td> <td>2,142人</td> <td>300袋</td> </tr> </table> <p>春・秋の開催で合計3,664人が参加し、ゴミ袋609個分のゴミを回収しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="268 1429 746 1765">  <p>会場の様子</p> </div> <div data-bbox="778 1115 1264 1415">  <p>会場の様子</p> </div> <div data-bbox="778 1438 1264 1765">  <p>会場の様子</p> </div> </div>				春	7会場	1,522人	309袋	秋	17会場	2,142人	300袋
春	7会場	1,522人	309袋								
秋	17会場	2,142人	300袋								
取組の点検	年間を通しての参加人数が3,500人を超え、ゴミの量は着実に少なくなってきています。										
今後の取組目標	令和元年度と同等の参加者を目指します。										

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市水道局
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	青下ダム周辺清掃
取組の目的	市民との協働により水源保全活動を実施するもの
実施場所	青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺
事業期間	青下ダム周辺清掃: 令和元年5月25日
取組の概要	[令和元年度の主な取組] 青下ダム周辺のごみ拾いの実施
連携団体等	青下ダム清掃: 株式会社クボタ東北支社・仙台上水道・水処理復興グループ
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<p>清掃の様子(青下ダム湖畔清掃)</p> 	
取組の点検	参加者数(令和元年度実績) 青下ダム周辺清掃: 71名
今後の取組目標	より多くの市民に参加いただける水源保全活動を実施するほか、環境関連の団体などとの協働による事業の実施を目指す。

報告団体等

仙台市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	名取市
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物観察会
取組の目的	観察会を通して、河川の環境保全の意識向上を図る。
実施場所	増田川
事業期間	令和元年7月27日
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>小学生の親子が出席し、水質の確認や水生生物の採取などを実施。</p>
連携団体等	なし
<p>[取組状況の結果・写真・図表等]</p> <p>水質階級 きれいな水</p> <p>採取生物 カワゲラ類、ヒラタカゲロウ類、ヘビトンボ類</p> <p>取組の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	今後も引き続き、観察会を実施し、河川の環境保全に取り組む。

報告団体等

名取市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防風林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 震災で被災した宮城県沿岸地区の防風林再生
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 仙台市若林区荒浜
事業期間	1. 2007年9月～ 2. 1983年～ 3. 2013年4月～
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>1. 仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水です。釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山麓国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林(もり)制度を2007年9国土緑化推進機構と覚書締結し、保全活動を行っています。(平成28年度より従業員参加型を終了し、外部委託)</p> <p>2. 工場周辺の清掃活動を毎月定期的を実施し、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3. 東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生するため、黒松等を植林するボランティア活動を実施しました。(今年度活動日 2019年4月27日)</p>
連携団体等	3. 宮城森の会, 日本森林林業振興会, 宮城農業高校
【防風林育樹活動】	
	
取組の点検	令和元年度は計画通りに実施しました。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んでいきます。

報告団体等

キリンビール株式会社仙台工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	釜房ダム周辺の清掃活動及び桜並木の下草刈り・ツル切り
取組の目的	釜房ダムの水質保全と景観の美化
実施場所	名取川上流釜房ダム周辺
事業期間	令和元年6月29日・7月6日～7日
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>川崎町をゴミの少ない町・ゴミを大切に作る町にするため、また、釜房湖の水質汚染防止のための活動を、下流域の住民と一緒に進めて行なっております。釜房湖へ流入するゴミが少しでも少なくなることを願い、ダム湖を練習の場としている東北大学の漕艇部の方々の協力も頂き清掃活動を実施しています。また、釜房湖畔の桜並木の景観を守るため、下刈りと桜の木に絡みついたツル切りを実施しております。</p>
連携団体等	川崎町地域振興課・釜房ダム管理事務所・川崎町社会福祉協議会・MELON・東北大学漕艇部・(株)パスク
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>1</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>3</p>  </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>2</p>  </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>1 作業中の安全確保について説明</p> <p>2 通行車両の合間を縫って、先ず分散します</p> <p>3 ごみ拾いの様子 (必ず誰かが安全を確認しています)</p> </div>	
取組の点検	毎年この清掃活動を行っていますが、ごみの回収量が減少していると参加者からの感想が届くようになりました。
今後の取組目標	この活動を、町外からの参加者を増やし、地域住民との交流の場となるようにしていきたい。釜房ダムの水環境への関心を広め、より一層ゴミの減少を推進していきます。

報告団体等 特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト 流域一斉清掃
取組の目的	杜の都・仙台のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる広瀬川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして活動を展開しています。
実施場所	広瀬川 大橋上下流(春)、八本松(秋)の河川敷
事業期間	令和元(2019)年4月20日(土)、9月28日(土)
取組の概要	[令和元年度の主な取組] 実行委員として、広瀬川流域一斉清掃の大橋会場と八本松会場を担当(=世話人)。
連携団体等	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会、八本松町内会
[取組状況の結果・写真・図表等]	
 	
 	
<p>広瀬川大橋左岸(4月)清掃活動の様子 参加者:120名,ゴミ:約17袋</p> <p>広瀬川八本松会場(9月)清掃活動の様子 参加者:36名,ゴミ:1袋</p>	
取組の点検	・粗大ゴミは前年より減っていたが、プラスチックゴミ等のゴミは増えた(大橋)。 ・河岸の草本の繁みの中にゴミが漂着している(八本松)。
今後の取組目標	・ゴミを拾うだけでなく、種類(プラスチックやペットボトルなど)の調査も行っていきたい。 ・地域住民と連携が大切だが、高齢化によって参加者が減っている(八本松)。

報告団体等 特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	増田川で遊ぼう！ガサガサ体験
取組の目的	ガサガサ体験を通じて、川を身近に感じ、川への関心を高める
実施場所	増田川 親水公園
事業期間	8月11日(山の日)
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○増田川の清掃活動 4回実施</li> <li>○ガサガサ体験 親子30組が参加し、18種類の魚を捕獲し名前や特徴などを講師から教えてもらった。</li> <li>○カヤックの体験やいかだの体験なども実施。スタッフを含め100名が楽しんだ。</li> </ul>
連携団体等	名取市土木課・クリーン対策課・株式会社エコリス・尚絅学院大学・名取第二中学校
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>集合写真</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>二中応援スタッフ</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>ガサガサ体験</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>ガサガサ体験中</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>ウナギなど18種類の魚</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>カヤック体験</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>いかだ体</b></p> </div> </div>	
取組の点検	ガサガサ体験の時間を増やして、いかだ体験を取りやめる。
今後の取組目標	継続した取り組みで川への関心を高める。

報告団体等

キラキラパーク増田西

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	サケの観察会
取組の目的	サケが自然産卵している貴重な増田川で感動体験し生態を学ぶ
実施場所	増田川 高館 十文字橋周辺
事業期間	11月3日
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>○10月25日 増田西小学校 3年生4クラスにサケの紙芝居 出前授業                  ○11月3日 サケの観察会を実施</p>
連携団体等	増田西小学校・名取市教育委員会
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>出前授業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クイズに答える小学生</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>紙芝居を演じる</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川岸からサケを観察する</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>遡上したサケ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>観察後の集合写真</p> </div> </div>	
取組の点検	遡上するサケの数が激減したことが心配。
今後の取組目標	増田川をテーマにフォーラムを開催したい。

報告団体等

キラキラパーク増田西

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	北上川水系、江合川及び鳴瀬川水系
事業期間	北上川水系：昭和50年度（設立年度）～ 鳴瀬川水系：昭和54年度（設立年度）～
取組の概要	【令和元年度の主な取組】 ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部

【取組状況の結果・写真・図表等】



水質事故対応講習会



水質事故の実務担当者による意見交換会



「川をきれいに」をテーマとした  
児童図画・ポスター展示



新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和元年度の水質事故件数は18件（北上川水系（宮城県内）5件、鳴瀬川水系13件）と、昨年度24件（北上川水系（宮城県内）12件、鳴瀬川水系12件）に比べ減少しているが、継続的な取組みが必要である。
-------	--

今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。
---------	---------------------------------------

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼，水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	名取川流域
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する講習会</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省，経済産業省，宮城県，水系内市町村，水系内消防本部

[取組状況の結果・写真・図表等]



水質異常時の対応に関する講習会



川をきれいにする児童図画・ポスター 展示状況



水質異常時の対応に関する講習会での  
バックテスト実施状況

**ホームタンクからの油流出にご注意を!**

毎年冬季に一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから油が流出する事故が発生しています。2つのポイントに注意して地域の財産である水環境を守りましょう。

**注意ポイント①**  
灯油を小分けする際は「その場を離れない」「目を離さない」

**注意ポイント②**  
ホームタンクや給油管が破損していませんか？  
施設の点検を行い流出事故防止に努めましょう。

油流出が発生した際には「消防署・警察署・市町村」または「国や県の機関へ連絡を!」


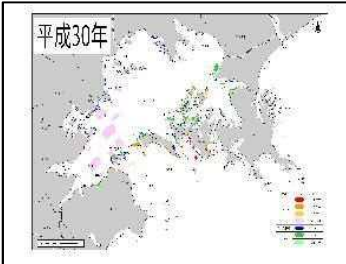


油の回収や処理にかかった費用は「原因者」の負担になります!

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局 北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局  
 名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会  
(事務局) 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 022-304-1813 (事務局) 国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 0225-94-9852

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和元年度の水質事故件数は1件となっている。今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も，河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全，水質改善に努めていく。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所	
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ
活動事業名	震災で消滅した松島湾の藻場再生活動	
取組の目的	東日本大震災で壊滅したアマモ・アカモクなどの藻場を再生し、松島湾の生態環境を復活させる。	
実施場所	松島湾全域	
事業期間	平成24年5月～	
取組の概要	[令和元年度の主な取組] ・松島湾の藻場分布調査 ・アマモ花枝採取、移植活動 アカモク増殖活動	
連携団体等	松島町、宮城県漁協松島支所など	
[取組状況の結果・写真・図表等]		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>平成19年</p> <p>震災前のアマモ場</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>平成30年</p> <p>まだ30%程度しか回復していない</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アマモの花枝(種)の採取</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>観光客とともに実施した底質改善活動(アカモク)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>復元したアマモ場</p> </div> </div>		
取組の点検	アマモ場やアカモク藻場は震災後9年で徐々に復活しているが、以前の状態には程遠く、粘り強い活動が必要である。	
今後の取組目標	松島町の「世界で最も美しい湾クラブ」の活動や、全国アマモサミット事務局と共同で多くの人が参加できる活動として継続していく。	

報告団体等 特定非営利活動法人 環境生態工学研究所

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境保全型農業実践グループ等								
対象流域	北上川流域		鳴瀬川流域		名取川流域				
取組分類	清らかな流れ		豊かな流れ		安全な流れ		豊かな生態系		
活動事業名	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金) 【国事業】								
取組の目的	化学肥料, 化学合成農薬の5割低減の取組と合わせて, 目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体(グループ)等を支援し, 農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資する。								
実施場所	環境保全型農業直接支払交付金実施市町村								
事業期間	平成23年度から								
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>地球温暖化防止や生物多様性保全に資する「カバークropp(緑肥)」, 「有機農業」, 「堆肥の施用」, 「冬期湛水管理」の取組が16市町村, 取組件数125件, 取組面積4,296ヘクタールで実施された。</p>								
連携団体等									
[取組状況の結果・写真・図表等]									
宮城県における環境保全型農業直接支払交付金の実績									
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
取組市町村数	9	11	12	10	13	13	16	15	16
取組件数(件)	146	313	480	551	137	138	141	129	125
取組面積(ha)	418	1,048	1,881	2,152	3,622	4,053	4,461	4,299	4,296
<p>取組件数は, 平成23から26年度までは個人申請であったが, 国の実施要綱・要領改正に伴い, 平成27年度からグループ等(一定の要件を満たす個人が含まれる)での申請となった。</p>									
取組の点検	事業開始年次(平成23年度)から年々取組面積は拡大していたが, 高齢化や事業要件の変更等により平成30年度から面積が減少している。令和元年度は台風19号の影響で取組を中止したほ場も多く面積が減少した。								
今後の取組目標	本事業は, 本県の環境保全型農業推進の牽引役となっているため, 今後とも取組について支援を行っていく。								

報告団体等

宮城県農政部みやぎ米推進課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課								
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ 名取川流域						
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系						
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率を向上させ、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成する。								
実施場所	北上川流域を構成する全市町								
事業期間	平成28年度～令和17年度								
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を目標とした「10年概成」を目指し、令和17年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
<p>[取組状況の結果・写真・図表等]</p> <p>管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率( )</td> <td>92.3%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">表記数値は宮城県全体</p>					R元実績	R17目標	汚水処理人口普及率( )	92.3%	98.3%
	R元実績	R17目標							
汚水処理人口普及率( )	92.3%	98.3%							
 <p>北上川下流流域下水道 石巻浄化センター</p>		 <p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p>							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。								

報告団体等

宮城県土木部都市計画課





## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)		
取組の目的	汚水処理人口普及率を向上させ、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成する。		
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村		
事業期間	平成28年度～令和17年度		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を目標とした「10年概成」を目指し、令和17年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>		
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
管理指標の経過			
		R元実績	R17目標
汚水処理人口普及率( )		92.3%	98.3%
表記数値は宮城県全体			
			
鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター		吉田川流域下水道 大和浄化センター	
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。		
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。		

報告団体等

宮城県土木部都市計画課


## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	<b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b>	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)		
取組の目的	汚水処理人口普及率を向上させ、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成する。		
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村		
事業期間	平成28年度～令和17年度		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を目標とした「10年概成」を目指し、令和17年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>		
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
管理指標の経過			
		R元実績	R17目標
	汚水処理人口普及率( )	92.3%	98.3%
表記数値は宮城県全体			
			
仙塩流域下水道 仙塩浄化センター		阿武隈川下流流域下水道 県南浄化センター	
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。		
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。		

報告団体等

宮城県土木部都市計画課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	北上川上流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)
取組の目的	適正な森林整備により水源かん養機能の維持増進, 生物多様性の保全, 地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	大崎市, 栗原市, 登米市, 石巻市内の国有林
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成36年3月31日(令和6年3月31日)
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>造林木の育成を阻害している侵入木や形質不良木の除去をするための「除伐」, 「除伐2類」や林分密度の調整により, 競争を緩和し林分を適正に維持するとともに, 残存木の成長促進を図るための「本数調整伐」, 「保育間伐」を実施した。 実施面積: 230ha</p>
連携団体等	なし
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<p>[実施例] 除伐2類による森林整備(栗原市)</p> 	
取組の点検	生物多様性の保全, 地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	令和2年度の森林環境保全整備事業等は, 約211haの実施を計画している。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	森林づくりのための森林環境教育・林業体験
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の推進
実施場所	石巻市谷川浜地区
事業期間	令和元年9月12日, 10月5日
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>NPO及び企業に国有林野のフィールドを提供し, 森林整備活動を実施した。          地元の小学生に対して森林整備や森林教室等を開催した。          ・森林整備活動: 栗原市 0.10ha(植付), 石巻市 0.05ha(除伐)          ・森林教室: 石巻市立大原小学校</p>
連携団体等	
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(植付) (栗原市栗駒荒砥沢)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備と森林教室 (石巻市大原小学校)</p> </div> </div>	
取組の点検	NPO及び企業による森林整備活動について, 生育上の管理が必要である。 また, 小学校の森林教室については, 安全の指導等により事故の防止に努める。
今後の取組目標	フィールドの提供及び林業体験等を通じ, 森林とふれあう機会をつくり, 森林・林業について理解が得られるよう, 森林ふれあい事業を継続する。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	作並かっぱ祭り実行委員会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	作並かっぱ祭り(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川支流 新川
事業期間	令和元年8月3日(土)10時～15時
取組の概要	【令和元年度の主な取組】 1) 親子川遊び(宝探しゲーム・いかだ作り体験), 2) ニジマスつかみ取り (生簀でのつかみ取り, 焼き魚の提供), 3) スイカ割り 4) 石ころアート 5) 陸上プール, 6) 模擬店 など
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業, 団体, 宮城県, 仙台市など
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p><b>参加者数: 232人(会場内の安全確保のため, 定員を300人程度として人数制限を実施)</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>宝探しゲーム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>いかだ作り体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ニジマスつかみ取り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ニジマス焼き</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スイカ割り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>陸上プール</p> </div> </div>	
取組の点検	申込にフォームを採用することで、申込者の必要事項記入漏れを防ぐことができた。費用・安全管理面では、昨年同様の送迎バスの費用や参加者の安全確保に必要なスタッフ人数の確保をすることができた。
今後の取組目標	引き続き申込フォームを用いた事前申込制により、来場者の安全性が十分に確保できる範囲での実施とし、地元に着したイベントとして継続的な仕組みづくりを検討していきます。

報告団体等

仙台市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川で遊ぼう実行委員会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)
取組の目的	広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川宮沢緑地
事業期間	令和元年5月3日～5日 10時～15時
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。</p> <p>手漕ぎボート、Eボート、ペットボトルロケット作り、鯉のぼり、屋台、石ころアート、フリスビーコーナー、シャボン玉、ハンドメイド市、パネル展示(県・国・市)など</p>
連携団体等	NPO法人広瀬川ボートくらぶ、地元町内会、広瀬川市民会議、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、仙台市など
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p><b>参加者数： 約5,527人 / 3日間 (5/3 : 1,745人 , 5/4 : 2,002人 , 5/5 : 1,780人)</b></p>	
 <p>会場の様子      手漕ぎボート      Eボート</p> <p>フリスビーコーナー      ペットボトルロケット      石ころアート</p>	
取組の点検	広瀬川市民会議が、実行委員会の事務局を務め、広瀬川宮沢緑地周辺で活動するNPOや、企業、商店街等の協働により開催できました。市民の方からの認知度も上がり、地域に根付いたイベントとなっています。
今後の取組目標	今後も地元企業・町内会などを中心とした実行委員会による、地域に根付いたイベントとして継続していきます。

報告団体等

仙台市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	野蒜築港ファンクラブ		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港の「さらなる研究」、「歴史の伝承」、「遺産の保護」、「町の活性化」		
取組の目的	野蒜築港に関する生涯学習を啓発し、地域資産としての活用を考える。		
実施場所	野蒜築港跡・関連運河周辺		
事業期間	2000年2月19日(当会発足日)～		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴瀬桜華小学校6年生校外学習協力(06.12)</li> <li>・野蒜築港フォーラム・見学会「東北をつなぐ」共催(11.09、10)</li> <li>・野蒜築港座談会「明治三大築港のいま、そしてこれから」共催(12.08)</li> <li>・会報「ファンクラブ通信70～73号」発行</li> </ul>		
連携団体等	東松島市教育委員会、「未来につなぐ奥松島のたから」再生・活用実行委員会、貞山・北上・東名運河研究会、野蒜塾		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>桜華小学校校外学習協力</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>桜華小学校校外学習協力</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>野蒜築港フォーラム</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>野蒜築港跡見学会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>野蒜築港座談会「明治三大築港のいま、そしてこれから」</p> </div> </div>			
取組の点検	校外学習や一般への案内を通して、野蒜築港資料室の再建を望む声に接して励まされ要望はしているが、市当局にはなかなか伝わらないので一層の工夫が必要		
今後の取組目標	震災後に閉館した野蒜築港資料室の再建 明治三大築港地(熊本県三角港・福井県三国港・野蒜港)のさらなる連携		

報告団体等

野蒜築港ファンクラブ

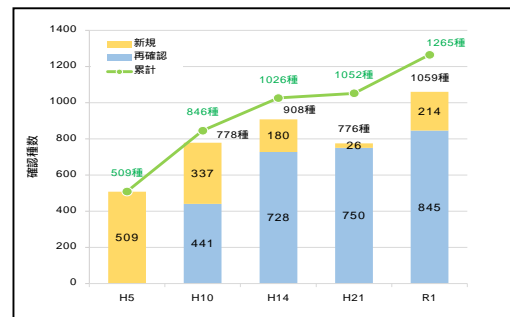
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	北上川水系水辺現地調査(植物)	
取組の目的	北上川水系北上川,旧北上川,江合川の直轄管理区間を対象として,植物調査を実施し,河川管理上の基礎資料とするもの。	
実施場所	北上川水系直轄管理区間	
事業期間	平成31年4月～令和2年3月	
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生の分布状況の経年変化を確認し,工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・植生の分布状況を把握し,河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し,河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>	
連携団体等		
<p>[取組状況の結果・写真・図表等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○植物の確認種数 134科1,059種</li> <li>○44種の重要種を確認(内新規確認種は16種)</li> <li>○271種の外来種を確認</li> <li>○調査地区全体における外来種比率は25.7%であった。</li> </ul>		
<p>確認された重要種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スズラン</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アゼオトギリ</p> </div> </div>		
<p>主な外来種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アレチウリ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオハンゴンソウ</p> </div> </div>		
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは,河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。	
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため,今後も管理河川を対象に,河川環境の基礎的な状況を定期的,継続的,統一的手法で調査を実施する。	

### 調査実施状況





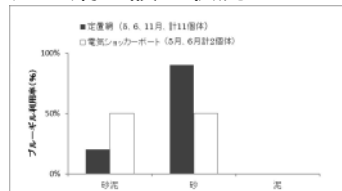


### 北上川流域における確認種数の経年変化





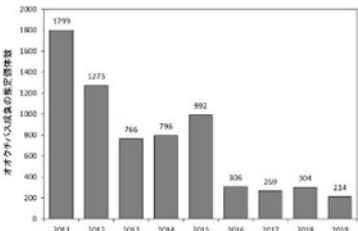





## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境省 東北地方環境事務所																																																																
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																																																																
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>																																																																
活動事業名	平成31年度伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務																																																																
取組の目的	ブルーギルの分布域及び生息環境を把握することにより、低密度下での効率的な捕獲を行うための基礎データ収集と、ブルーギルの繁殖抑制のための駆除を行う。																																																																
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)																																																																
事業期間	令和元年5月24日～令和2年1月31日まで																																																																
取組の概要	[令和元年度の主な取組] 電気ショッカーボートを使用して湖岸水域及び沖合水域での捕獲、定置網、アイ簍、タモ網等による湖岸水域での捕獲、人工産卵床を用いて外来魚の卵、仔魚、稚魚、成魚の捕獲を行った。また、捕獲場所の位置情報は記録し、地図上にプロットして生息分布図を作成した。併せて、ブルーギル等が生息する湖岸環境の把握を行うとともに、除去法による個体数推定を行った。																																																																
連携団体等	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)																																																																
[取組状況の結果・写真・図表等]																																																																	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>電気ショッカーボート</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>定置網の設置状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アイ簍の設置状況</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>湖岸構造とブルーギルの分布(11月定置網)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>各底質におけるブルーギルの利用率(%)</p> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>各底質におけるブルーギルの利用率(%)</caption> <thead> <tr> <th>底質</th> <th>電気ショッカーボート (5月, 6月計2回)</th> <th>定置網 (5.6.11月, 計11回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂</td> <td>約10%</td> <td>約90%</td> </tr> <tr> <td>砂泥</td> <td>約40%</td> <td>約60%</td> </tr> <tr> <td>泥</td> <td>約50%</td> <td>約50%</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>伊豆沼・内沼における各防除手法の実施運期</p> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <thead> <tr> <th>手法</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アイ簍</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定置網</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td>電気ショッカー</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> </tr> </tbody> </table> </div>		底質	電気ショッカーボート (5月, 6月計2回)	定置網 (5.6.11月, 計11回)	砂	約10%	約90%	砂泥	約40%	約60%	泥	約50%	約50%	手法	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	アイ簍		←→											定置網		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	電気ショッカー	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
底質	電気ショッカーボート (5月, 6月計2回)	定置網 (5.6.11月, 計11回)																																																															
砂	約10%	約90%																																																															
砂泥	約40%	約60%																																																															
泥	約50%	約50%																																																															
手法	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																					
アイ簍		←→																																																															
定置網		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→																																																					
電気ショッカー	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→																																																					
取組の点検	業務の結果ブルーギルの捕獲数は捕獲方法、捕獲環境等により有意な差が見られ、また、対象域全体でのブルーギルの生息数は、過年度との比較の結果減少傾向が見られた。ブルーギル等の生息に関する知見を蓄積することができ、また、継続した捕獲により低密度の状態が図られていると考えられる。																																																																
今後の取組目標	各捕獲手法ごとに有効な使用時期、捕獲できるブルーギルの大きさ、捕獲範囲が重ならず、安定した捕獲数が得られることから、これらを効率的に組み合わせることで、低密度管理による生態系への影響の低減を目標とする。																																																																

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課																				
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																				
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																				
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業																				
取組の目的	自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し、多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。																				
実施場所	登米市及び栗原市内の伊豆沼・内沼流域																				
事業期間	平成22年度～																				
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催                  (2) 伊豆沼・内沼自然再生全体構想・実施計画(第2期)の策定                  (3) 自然再生事業の実施                  水生植物保全整備(埋土種子発芽試験, クロモ・ジュンサイ等の沼内移植 等)                  湖岸植生保全整備(ヨシ刈り取り及びモニタリング 等)                  在来生物増加促進対策(カラスガイの増殖・系統保存 等)                  外来生物対策(電気ショッカーボート等による外来魚の駆除 等)                  ハスの適正管理(大規模なハス刈り取り)・水質改善効果検討調査</p>																				
連携団体等	伊豆沼・内沼自然再生協議会 公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2) から の委託先), 株式会社建設環境研究所(上記(2) の一部委託先)																				
【取組状況の結果・写真・図表等】																					
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>埋土種子発芽試験及び系統</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ヨシ刈りによる荒廃地対策</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カラスガイの飼育状況</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>電気ショッカーボートによる外来魚駆除作業とオオクチバスの推定個体</p> </div> <div style="text-align: center;">  <table border="1"> <caption>オオクチバスの推定個体数</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>推定個体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2011</td><td>1799</td></tr> <tr><td>2012</td><td>1273</td></tr> <tr><td>2013</td><td>766</td></tr> <tr><td>2014</td><td>796</td></tr> <tr><td>2015</td><td>992</td></tr> <tr><td>2016</td><td>306</td></tr> <tr><td>2017</td><td>269</td></tr> <tr><td>2018</td><td>304</td></tr> <tr><td>2019</td><td>224</td></tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;">  <p>大規模なハス刈り作業</p> </div> </div>		年	推定個体数	2011	1799	2012	1273	2013	766	2014	796	2015	992	2016	306	2017	269	2018	304	2019	224
年	推定個体数																				
2011	1799																				
2012	1273																				
2013	766																				
2014	796																				
2015	992																				
2016	306																				
2017	269																				
2018	304																				
2019	224																				
取組の点検	埋土種子発芽試験等により、沼から消失した39種のうち21種の復元に成功しているほか、外来魚駆除では大きな効果が現れ、在来生物の復元に貢献している。																				
今後の取組目標	令和元年度には、これまでの成果や課題を踏まえた今後10年の実施計画(第2期)を策定し、引き続き、実施・検証を行いながら、自然再生事業を進めていく。																				

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査・水質調査)
取組の目的	農業・農村が持つ役割について、次世代を担う子供たちに理解を深めてもらうとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的とする。
実施場所	宮城県登米市南方町堀切地内
事業期間	令和元年6月12日
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼの役割について学習</li> <li>・田んぼの周辺や水路に生息する生き物調査(捕獲,同定作業)</li> <li>・用水の水質調査実施</li> </ul>
連携団体等	登米市立東郷小学校, 迫川沿岸土地改良区, 裏大岳ふる里守り隊
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼのはたらきについて学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>同定作業の様子</p> </div>	
取組の点検	実際に生き物に触れ、田んぼ周辺の生き物や役割等について学ぶことができた。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民の方々と連携し、農業・農村の持つ役割について理解を深め、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらう。

報告団体等 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	東日本大震災からの復興と海岸林の再生
取組の目的	国民の参加による海岸防災林の再生の推進
実施場所	東松島市矢本地区
事業期間	平成27年度～令和11年度
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>東日本大震災により被災した東松島市の海岸防災林の再生に向け、植生基盤を造成後、その一部の区域を民間団体等と協定を締結し、森林づくりを行っている。 ・平成26年度～令和2年度「社会貢献の森」の協定を締結している。</p>
連携団体等	
[取組状況の結果・写真・図表等]	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">協定による海岸防災林再生に向けた森林整備活動(保育)</p>	
取組の点検	海岸防災林の再生に向け、平成26年度から各団体と協定を締結し、植栽を実施しているが、保育活動が継続するよう啓発するとともに、適切な森林整備を実施する。
今後の取組目標	協定を締結した団体等と連絡をとりながら保育等の活動を継続する。県民(国民)の海岸林育成への参加を得つつ、震災の復旧・復興への取り組みを推進する。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

# 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川水系水辺現地調査(底生動物)
取組の目的	鳴瀬川水系鳴瀬川, 吉田川の直轄管理区間を対象として, 底生動物調査を実施し, 河川管理上の基礎資料とするもの。
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	平成31年4月～令和2年3月
取組の概要	[令和元年度の主な取組] ・底生動物の生息状況の経年変化を確認し, 工事や災害による影響等を把握する。 ・底生生物の分布状況を把握し, 河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し, 河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	

[取組状況の結果・写真・図表等]

- 底生動物の確認種数 34目119科281種
- 今回調査の確認種は過年度と比較し最も種数が多い。
- 14科17種の重要種を確認(うち新規確認種は3種)
- 10科12種の外来種を確認(うち新規確認種は1種)

調査実施状況



確認された重要種



マルタニシ



アカテガニ

主な外来種

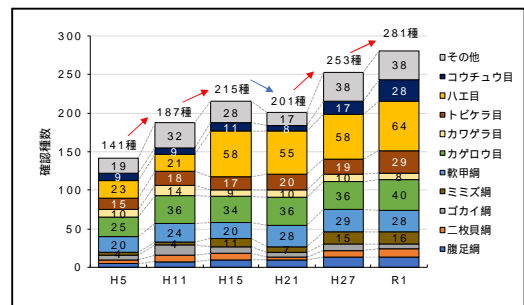


コモチカワツボ



アメリカザリガニ

鳴瀬川流域における確認種数の経年変化



取組の点検 生物の生息・生育環境等に関するデータは, 河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。

今後の取組目標 良好な河川空間の整備・保全に資するため, 今後も管理河川を対象に, 河川環境の基礎的な状況を定期的, 継続的, 統一的手法で調査を実施する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	ため池の生態系保全と復元		
取組の目的	里山のため池と川の豊かな自然を地域ぐるみで守り次世代に継承する。		
実施場所	広長川及び水源ため池ほか 大崎市 鹿島台地区		
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
取組の概要	[令和元年度の主な取組] ・シナイモツゴ及びゼニタナゴ生息池の増大と保全 ・外来種(ブラックバス・アメリカザリガニ)の防除 ・シナイモツゴの里親活動 ・小川の魚類調査 ・ため池を守る農業者の支援(シナイモツゴ郷の米認証制度) ・シンポジウムの開催		
連携団体等	大崎市, 東北大学, 全国ブラックバス防除市民ネットワーク, 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団, 鹿島台小学校, 鳴瀬桜華小学校, 小牛田小学校, 石巻開北小学校		
[取組状況の結果・写真・図表等]			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>小学校における里親活動の準備 <small>(里親校に投入するためのシナイモツゴ生息池に設置した産卵ポット)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シナイモツゴ生息池の増大と保全の活動 <small>(鹿島台小学校児童によるシナイモツゴ放流会)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小川の魚類調査 <small>(大崎市生き物クラブの生き物観察会)</small></p> </div> </div>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>外来種の駆除 <small>(水深10～20mに対応した水平型連続捕獲装置)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>外来種の駆除 <small>(北海道洞爺湖水深10～20mにおいてウチダザリガニの捕獲実証実験)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シンポジウム開催 <small>(平成31年10月に東京工科大学で開催したシンポジウム)</small></p> </div> </div>			
取組の点検	池干しによるブラックバス駆除を実施したため池に、毎年、シナイモツゴやゼニタナゴを移植放流し、生息池の増大を図った。また、連続捕獲装置でアメリカザリガニを駆除し、アメリカザリガニの低密度管理に努めてきた。		
今後の取組目標	遺伝的多様性などに配慮した移植放流により、シナイモツゴやゼニタナゴ生息池の増大を図る。また、ため池の生態系を保全するため、連続捕獲装置でアメリカザリガニを駆除し、アメリカザリガニの低密度管理に努める。さらには、連続捕獲装置を全国への提供を図る。		

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東松島地区管理体制整備推進協議会
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	田んぼの学校
取組の目的	豊かな生態系にふれる体験を通じて子供たちの郷土愛を醸成することで、将来的な土地改良施設の管理体制の維持強化・良好な多面的機能の発揮につなげることを目的とする。
実施場所	鳴瀬桜華小学校付近 ほ場・水路
事業期間	田植え体験実施：令和元年5月13日 生き物調査実施：令和元年6月6日
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>県営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として「田んぼの学校」を開催した。 学校付近のほ場での「田植え体験」および学校付近の水路で「生き物調査」を実施した。</p>
連携団体等	鳴瀬桜華小学校、宮城県（東部地方振興事務所農業農村整備部）、東松島市、鳴瀬土地改良区、河南矢本土改良区
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田植え体験の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>東部NN職員による網の使用法のレクチャー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>児童が採取したザリガニ</p> </div> </div>	
取組の点検	好評であり、概ねよかったと判断している。
今後の取組目標	今年度以降も引き続き実施し、地域の子供たちに鳴瀬川水系の豊かな自然を知っていただくことで郷土への愛着を育てる。子供たちが長じてからの土地改良施設の維持・管理や、多面的機能の維持・発展に繋げる。

報告団体等

東松島地区管理体制整備推進協議会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																																														
対象流域	北上川流域 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鳴瀬川流域</span> ・ 名取川流域																																														
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>																																														
活動事業名	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)																																														
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するため、魚類相調査を行う。																																														
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近)																																														
事業期間	令和元年7月, 10月(10月の調査は台風の影響により、河川の増水が続いたため中止した。)																																														
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>採捕した魚の同定を実施した。</p>																																														
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合																																														
[取組状況の結果・写真・図表等]																																															
	年 月	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019																							
サケ科	ヤマメ																																														
	イワナ																																														
コイ科	ウグイ・マルタウグイ																																														
	カマツカ																																														
	オイカワ																																														
	ビワヒガイ																																														
	ニゴイ																																														
	アブラハヤ																																														
	タイリクバラタナゴ																																														
	モツゴ																																														
	ゲンゴロウフナ																																														
	ギンブナ																																														
	タモロコ																																														
	モロコ類																																														
	タナゴ																																														
タナゴ類																																															
キョリウ科	アユ																																														
	ワカサギ																																														
ボラ科	ボラ																																														
カジカ科	カジカ																																														
ドジョウ科	ドジョウ																																														
	シマドジョウ																																														
オオクチバス科	オオクチバス																																														
	オオヨシノボリ																																														
ハゼ科	シマヨシノボリ																																														
	トウヨシノボリ																																														
	ジュズカケハゼ																																														
	ヨシノボリ類																																														
	マハゼ																																														
	ウキゴリ																																														
ヌマチチブ																																															
種数		12	8	10	10	10	5	14	8	10	13	10	10	10	15	12	9	10	12	10	7	7	8	8	10	9	11	12	9	8	9	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	10
各年の魚類相調査結果																																															
取組の点検	7月の調査では6科9種が観察され、2015年以降見られなかった特定外来生物のオオクチバスが観察された。																																														
今後の取組目標	魚類相から河川環境の変化を把握できるように、今後も調査を継続する。																																														



# 流域水循環計画取組状況

団体名称	農林水産省 東北農政局 阿武隈土地改良調査管理事務所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	名取川頭首工魚類等調査
取組の目的	名取川頭首工は平成28年度～令和3年度(予定)において改修工事を実施中であり, 周辺の魚類等の生息状況を把握し, 工事が魚類等に影響ないかを確認する。
実施場所	名取川(名取川頭首工周辺)
事業期間	令和元年10月～令和2年3月
取組の概要	【令和元年度の主な取組】 ・魚類の生息状況を確認し, 工事による影響等を把握するための基礎資料とする。 ・底生動物の生息状況を確認し, 工事による影響等を把握するための基礎資料とする。
連携団体等	

【取組状況の結果・写真・図表等】



底生動物調査結果 (令和2年2月) 単位:種

門名	綱名	目名	定量的・定性調査における確認種数 (令和元年度・冬季)				主要分類群
			頭首工 下流域	頭首工 上流域	右岸側 魚道	全体	
海綿動物門	普通海綿綱	-			1	1	その他
扁形動物門	有棒状体綱	-	1	1		2	
軟体動物門	二枚貝綱	-	1	1		2	
	腹足綱	-	1	1		2	
環形動物門	ヒル綱	-			1	1	
	ミズミズ綱	-	8	4		12	
節足動物門	軟甲綱	-	2	2		4	
	昆虫綱	(総合計数)	68	18	11	78	
		カゲロウ目(蜉蝣目)	16	4	3	18	
		カワクラ目(セキ楯目)	10	1		10	
		カメシ目(半翅目)		1		1	
		ヘビトノボ目	1			1	
		トビケラ目(毛翅目)	14		1	15	
		ハエ目(双翅目)	20	7	7	22	
		ヨウチュウ目(鞘翅目)	7	5		11	
合計種数			81	27	13	97	-

魚類調査結果 (令和2年1月)

No.	目名	科名	種名	学名	名取川頭首工周辺 (令和元年度・冬季)	
					頭首工下流域	頭首工上流域
1	コイ	コイ	オイカフ	<i>Opsariichthys platypus</i>	12	
2			アブラハヤ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	5	
3			ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	2	
4			ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	4	
-	1目	1科	4種	種数合計	4種	0種
				個体数合計	23個体	0個体



取組の点検 監視すべき外来生物の台湾シジミが確認されたことから, 生息地が拡大しないよう留意が必要。

今後の取組目標 今後も調査を継続して実施し, 名取川頭首工改修工事の影響について確認する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区)
事業期間	平成28年度～令和2年度
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>地域住民の方々が自主的に行う森林整備活動を推進するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」 - 2団体</li> <li>・国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」 - 7団体</li> </ul> <p>と協定を締結(協定面積:約530ha)し、それぞれの団体において、下草刈り、枝打ちなどの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
<p>[取組状況の結果・写真・図表等]</p> <p style="text-align: center;">&lt; 協定団体等による森林整備活動の様子 &gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【自然観察会】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【中学生による体験林業】</p> </div> </div>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も継続して、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供及び協定の締結等、多様な取組みに努める。

報告団体等 林野庁東北森林管理局仙台森林管理署

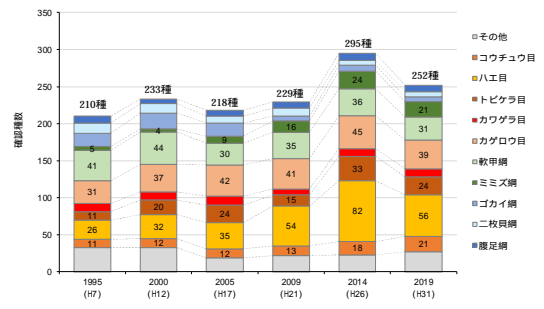
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	名取川水系水辺現地調査(底生動物)
取組の目的	名取川水系における底生動物の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	平成31年4月～令和2年3月
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・底生動物の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・底生動物の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>
連携団体等	

[取組状況の結果・写真・図表等]

35目125科285種の底生動物等が確認された。  
 ○14種の重要種を確認(うち3種を新たに確認)  
 ○8種の外来種を確認(うち2種を新たに確認)

確認種数の経年変化



調査実施状況



定性採集(Dフレームネット)



定量採集(サーバーネット)

主な重要種



ヤマトシジミ



アリアケモドキ


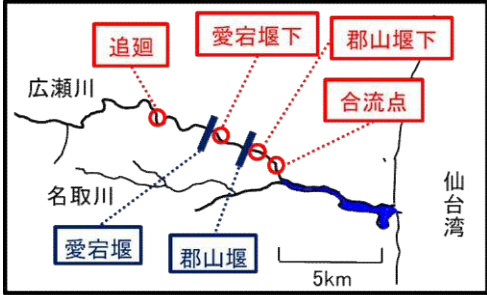

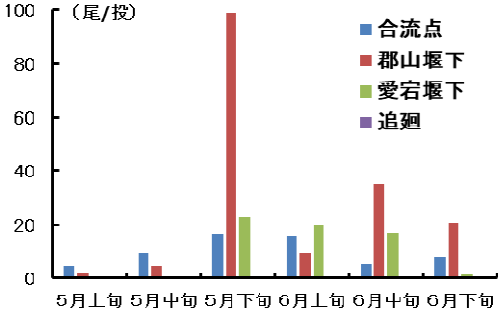


コオナガズマシ

取組の点検 生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。

今後の取組目標 良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																																					
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	<b>名取川流域</b>																																			
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ <b>豊かな生態系</b>																																			
活動事業名	漁場環境保全推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)																																					
取組の目的	天然アユの遡上状況の情報提供および資源管理のための基礎データを得ること																																					
実施場所	広瀬川(名取川との合流付近・郡山堰下付近・愛宕堰下付近・追廻付近)																																					
事業期間	令和元年5月, 6月																																					
取組の概要	[令和元年度の主な取組] 5月, 6月に投網を用いてアユを採捕し, 天然アユの遡上量について調査した。調査結果は速報として, 宮城県のホームページ上に公開した。																																					
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合																																					
[取組状況の結果・写真・図表等]																																						
 <p>投網によるアユの採捕</p>		 <p>調査点</p>																																				
 <p>採捕されたアユと他魚種</p>		 <p>調査点の投網1投あたりの採捕尾数</p> <table border="1"> <caption>調査点の投網1投あたりの採捕尾数 (尾/投)</caption> <thead> <tr> <th>調査点</th> <th>5月上旬</th> <th>5月中旬</th> <th>5月下旬</th> <th>6月上旬</th> <th>6月中旬</th> <th>6月下旬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合流点</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>郡山堰下</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>100</td> <td>10</td> <td>35</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>愛宕堰下</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>25</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>追廻</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		調査点	5月上旬	5月中旬	5月下旬	6月上旬	6月中旬	6月下旬	合流点	5	10	15	15	5	10	郡山堰下	2	5	100	10	35	20	愛宕堰下	0	0	25	20	15	0	追廻	0	0	0	0	0	0
調査点	5月上旬	5月中旬	5月下旬	6月上旬	6月中旬	6月下旬																																
合流点	5	10	15	15	5	10																																
郡山堰下	2	5	100	10	35	20																																
愛宕堰下	0	0	25	20	15	0																																
追廻	0	0	0	0	0	0																																
取組の点検	令和元年度もアユが順調に遡上していた。しかし, 追廻では天然アユを確認できなかった。																																					
今後の取組目標	長期的な天然アユの遡上量を把握するため, 今後も調査を継続する。																																					

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課		
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業		
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進		
実施場所	利府町, 富谷町ほか県内全域		
事業期間	平成20年度 ~		
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>近年, 手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において, CSR活動の一環として森林づくりに取り組む企業と, 活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>		
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等		
取組状況の結果・写真・図表等			
協定締結状況			
	実施市町村	件数	面積(ha)
北上川流域	登米市	1	35.65
鳴瀬川流域	利府町ほか2	10	14.26
計	4	11	49.91
			
集合写真(企業)		作業風景	
取組の点検	事業の普及を引き続き行う。		
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し, 県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。		

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課						
対象流域	北上川流域	・	鳴瀬川流域	・	名取川流域		
取組分類	清らかな流れ	・	豊かな流れ	・	安全な流れ	・	豊かな生態系
活動事業名	百万本植樹事業						
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造, 県民の緑化活動への積極的な参加促進						
実施場所	県内一円						
事業期間	平成5年～						
取組の概要	<p>[令和元年度の主な取組]</p> <p>被災地での緑化活動をはじめ, 市町村, 住民団体, ボランティア団体, 企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に, 当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。</p>						
連携団体等	なし						
[取組状況の結果・写真・図表等]							
	実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種			
北上川流域	栗原市ほか1	12	886	フナ外			
名取川流域	仙台市	1	100	ケヤキ外			
計	3	10	986				
							
集合写真 (住民団体)		作業風景					
取組の点検	引き続き事業の普及を行い, 植樹活動の推進を図る。						
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動に関わり, より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る						

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産林政部林業振興課
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業
取組の目的	森林・山村の多面的機能維持向上
実施場所	県内 一円
事業期間	令和元年4月1日～令和2年3月31日
取組の概要	<p>【令和元年度の主な取組】</p> <p>森林づくりや緑化活動を展開する団体などに対し、森林整備などの森林づくり活動、環境緑化活動の支援を行った。</p>
連携団体等	地域団体等 21団体
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(倒木の処理)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自然観察会の実施</p> </div> </div>	
取組の点検	42.6ヘクタールの里山林保全活動や、12.3ヘクタールの侵入竹除去・竹林整備活動等を行った。
今後の取組目標	引き続き、森林の多面的機能の発揮を図るとともに山村地域のコミュニティの維持・活性化に向けた活動支援を行う。

報告団体等

宮城県水産林政部林業振興課